



建築相談本部会セッション

テーマ

面接相談と裁判所の 建築調停

運営 建築相談本部会

一般消費者が、専門家である建築士に、建築の知識や建築トラブルに関して相談する件数は毎年増え続けていて、その内容は複雑化しています。建築士会の建築相談会は、建築士会の地域貢献と、社会にとって役立つ建築士の存在をアピールできるとともに、個人の建築士にとっても有意義な活動となります。

建築相談会から現地相談、現地調査、報告書作成業務へと続く一連の建築相談の枠組を広げることも重要です。そして、47都道府県の全国的な組織である建築士会の建築相談体制の整備・拡充が望まれています。

建築士会における建築相談活動は、建築士会の地域貢献と社会に役立つ建築士の存在をアピールする。建築界の信頼を取り戻す原動力とする。全国の建築士会の建築相談を活性化する。建築相談の体制づくり。建築相談を担当する相談員の研修の5つを柱としています。

今回は、建築相談委員のレベルアップを目的に、「建築士会の面接相談会」と「裁判所の建築調停」はどう違うかをパネルディスカッション形式で討議したいと思います。



建築相談本部会セッションではパネルディスカッション形式での討議を予定

日時... 平成28年10月22日(土) 13:00~14:30(CPD...2単位)

会場...別府国際コンベンションセンター
ビーコンプラザ3階 小会議室31

定員...120名(予定)

歴史まちづくり部会セッション

運営 歴史まちづくり部会

歴史まちづくり(以下、歴まち)部会では、地域の歴史的資産(建築物等)やその周辺の景観を保存・活用することにより地域の活性化を図ることを目的に、人材の育成、自治体との連携推進、調査研究やガイドラインの作成、法整備等の活動を行うこととしています。

全国では、すでに地域の歴史的資産を活かしながら、その地域の実情に合った手法で歴まち活動が進められているところもあります。それらの活動事例や情報を共有することは、今後各地で進められる歴史的資産を活かしたまちづくりに大いに参考になり、今回の歴まち活動報告会は、全国での歴まち活動の新たな展開や効率よく推進するため、そして目的を同じくする仲間をつくるためのキックオフ会となることでしょう。

歴史の積み重ねのないまちはありません。担当スタッフではすべての都道府県からご参加いただけることを念願しています。全国の歴まち活動を実践している皆さんや興味のある皆さんの参加をお待ちしています。



歴史まちづくり部会セッションイメージ

日時...平成28年10月22日(土) 13:00~14:30(CPD...2単位)

会場...別府国際コンベンションセンター
ビーコンプラザ3階 小会議室32

定員...45名(予定)